# みなと SDGs パートナー 登録申請書

### 国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

# 1. 概要

企	業	•	団	体	名	株式会社アイトス
所		7	Ξ		地	〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町六丁目 86 番地
代	表者	<b>行役</b>	職	・氏	名	代表取締役 社長 佐藤 政幸
+0	N/	<u>+</u>	\#	44	#	電 話:045-227-7466
担	当	白	建	柗	先	メール:k-tsuruta@itos.co.jp
ウ	ェブ	サー	1 ト	U R	L	https://www.itos-corp.jp/

## 2. 港湾関係企業等としての事業の概要

1987年に創業し、横浜港を中心に、東京港、川崎港の3港周辺の港湾関係企業への人材派遣や作業請負等の事業を主軸に、港の仕事に寄与しています。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	環境保護/資源ロス/廃棄物削減	・ペーパーレス化を進め、コピー用紙・専用用紙・郵送用封筒など紙資源の使用量削減。 ・マイボトル使用により、ペットボトル消費量節減。
□環境 <b>✓</b> 社会 □経済	外国人労働者の雇用創出	・外国人労働者人数の維持向上。また、就職後の定着支援。
□環境 ✓社会 □経済	働きやすい職場の実現	有給休暇取得率の向上。

(次項へ続く)

# SDGs達成に向けた具体的な取組

	カー						主な	SDGs	(17=	ール					関連項目			
	カーテゴ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6	7 8			1	1 1	13 14		1 1	
	リー		併せて記載してください。)	1 5% <b>İvêbû</b>	2 ****	3 ±41000 -W-	4 BOEL-EFF	5 SECTION	6 seemers	8 1121	9 11111	10 4000000	11 25502	12 35111	13 PARECULAR 14 AND 15	15 800 100 	16 PROBERT	17 ********* <b>***</b>
1	人 権 •	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整 備し、差別がないことを確認している	雇用、教育、福利厚生などあらゆる雇用条件で 差別しない体制を構築している。					5.1 5.2 5.5		8.8 8.8	7	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
2	<mark>労働</mark>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している	ハラスメントに関する研修を適宜実施している。 また、管理部に相談窓口を設けている。					5.1 5.2 5.5		8.8							16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる								8.8 8.8								
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	外国人労働者を積極的に採用しており、雇用条件 や待遇について日本人労働者との差を設けていな い。				4.4			8.8 8.8	7	10.2 10.3						
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	月に一度、現場の安全パトロールを実施してい る。			3				8								
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	毎年、従業員へのストレスチェックを実施しており、長時間労働従業員への産業医による面談を希望者に実施している。			3												
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	育児介護休業制度を整備しており、定年者の再雇 用制度を設けている。					5.1 5.5		8.8	5	10.2 10.3						
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	e-Learningによる研修制度を設けている。				4	5.5		8	9	)						
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5		8.8	5	10.2 10.3						
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	年に一度、定期健康診断を実施している。 自社施設を全面禁煙にし、受動喫煙による健康被 害防止に取り組んでいる。			3				8								
11		【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュー ス、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	紙で発行していた請求書を電子発行に切り替える など、ペーパーレス化を進めている。										11.6	12.4 12.5	14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	自社ビルのLED化・GHP(ガス空調)の利用、社用車にHV車を使用するなど、エネルギー利用の効率化を進めている。						7	3					13			
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	クールビズを通年で実施している。						7	2 3				12.4	13.3			
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる				3.9			6.3				11.6	12.4				

	カ		日什如小哥和							7ゴ-	ール	<u> 169</u>	ター	ゲッ	<b>F</b> )	関連 <sup>1</sup>	頁目_		
	テゴ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6	7				11				15 16	
	IJ		併せて記載してください。)		(((	-W•	4 Reduces	•	<u>A</u>	P ESTRAGE	8 #### ****	S seesan	10 Anderson	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	12 3333	13	14 et	15 binarda 16 Perane	17 second 1
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6									15	
16		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6										
17		【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15	
18		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6				
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13			
20		<ul><li>【天然資源の持続的利用】</li><li>・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる</li></ul>													12.2	13	14	15	
21	製品・サ	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	毎月、各現場で安全会議を実施し、ヒヤリハット 報告を行うことで、安全作業を継続するための取 り組みとしている。			3.9									12.4				
22	リービス	<ul><li>【品質保証】</li><li>・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している</li></ul>	社内事故事例を共有し、業務の安全性確保をは かっている。									9							
23		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15	
24		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15 16	3 17
25	社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4					9		11	12		14	15	17
26	献・地域	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	環境改善に要する資金を調達するために発行する 債券(神奈川県グリーンボンド)へ投資している				4							11			14	15	17
27	貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している									8	9		11	12	13			

カ						主な	SDG	s (1	7ゴ-	ール	16ع	9ター	ゲッ	ト)関	連項	目		
カテー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	<del></del>		14 15		17
ゴリ	, - , , AB	併せて記載してください。)			3 minut	4 mentiones	5 ************************************	e seemen	7 SEAS-SALES	8 ####	9 sector	10 AVECUTE ( )	11 ENDONE	13 :::	14: • 14:	15 8:8***	16 PROCESS	17 (11)
28 織体	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している									8	9							17
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが 社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																16	
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している																16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	派遣先企業や業務委託関係の企業との対話を随時 行っており、適切な対応を行っている															16	17
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジ メントするプロセスを整備している																16	
33	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している										9		11	13	3.1		16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9							17

## 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16 17

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。 (空欄で結構です。) ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット)関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。

# SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 神奈川県横浜市中区太田町6丁目86番

名 称: 株式会社アイトス

代表者: 佐藤政幸

登録年月日: 令和5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	環境保護/資源ロス/廃棄物削減	・ペーパーレス化を進め、コピー用紙・専用用紙・郵便用封筒など紙資源削減。 ・マイボトル使用により、ペットボトル消費量節減。	・給与明細の WEB 化・年末調整 のシステム化により紙資源の 削減を引続き継続する。 ・マイボトルの使用の励行を 社員に周知する。
□環境 ✓社会 □経済	外国人労働者の雇用創出	・外国人労働者人数の 維持向上。 また、就職後の定着支援。	昨年より外国人労働者が 3 名 増加。 就職後の就労支援として、普通 免許の取得費用の支援策を創 設。
□環境 ✓社会 □経済	働きやすい職場の実現	有給休暇取得率の向 上。	有給残日数を給与明細に明示 して、有給の取得を促す。